

第2回 明番集会

2016年5月20日(金)・21日(土)7時〜(G動11時)第2回明番集会が開催され、2016春闘の経過報告と解決金の配分報告を行いました。

20日(金)7時〜124名、11時〜222名、21日(土)7時〜90名、11時〜25名が参加しました。

【菊池委員長の挨拶】

「先日開催された家族慰安会は晴天にも恵まれ、921名が参加し、大盛況となりました。当日「協力頂いた被災した熊本への義援金も207,904円集まり、全自交東京地連を通じ、熊本地本へ届けます。ご協力ありがとうございました。」

初乗り距離短縮運賃の申請書を提出した事業者が現在63%となり、7月までに7割に達してしまうと実際に行われてしまうという状況です。何とか残りの反対事業者に働きかけ、阻止していかねばなりません。利用者やタクシ乗務員に対し、理解を求め運動を引き続き行って参りますので、ご協力を願います。

今回の明番集会は2016春闘の報告と一時金の配分についてが議題となりますが、この春闘の最中、職員の懲戒処分者が3名出てまいりました。その内2名が組合員でした。2名には組合員としての責任を取らせ、脱退してもらいましたが、職員3名が不在となった1週間、乗務員の皆さんには「心配やご不便をおかけしてしまいました事を東洋交通に代わりましてお詫び申し上げます。今後も労使が協力し合い、皆さんが働きやすい環境を作りますので、「理解」と「協力」をお



願います。

7月に行われる参議院議員選挙ですが、自公に対するねじれを作るために、野党の候補者をより多く当選させることが重要です。国民の半数が投票に行かぬまま行われている現状を放置してはいけません。国を作るのは国民です！政治を変えるのも国民です！そのためには全員が投票所に足を運び一票を投じることに私達の責任です。期日前投票も行われていますので、必ず投票し、私達の業界に有利に働く議員を1人でも多く当選させましょう。」

続いて福島書記長より、2016春闘の経過と妥結報告・解決金の配分報告がありました。

質疑応答

● 処分で配分がない組合員と優良乗務員で配分が3万円の組合員は何名ずつで、残余がどのくらいあるのか教えてください。(2489 北川氏)

(執行部) 出勤停止処分者は66名、優良乗務員は88名でした。残余は40万円です。残余は一般会計に繰り入れます。消費税が上がった分の支出が増えておりますが、今後も組合費を4,000円のままキープしていきたいと考えていますので、「ご理解頂きたい」と思います。

● 処分者は会社からもペナルティを受けているので組合が会社と同じことをしなくても良いのではないのでしょうか？また配分も1年以上勤務めた人を対象にするというのはどうでしょうか？(5788長野氏)

(執行部) 昨年も同じ意見を出してもらいましたが、事故を減らす為に行っているわけではなく、品質向上に協力することを目的とした配分方法を中央委員会で提案し、決定したことです。今年は去年より処分者が増えています。事故や違反をすれば共済組合から給付金が出るなど、何もなければありません。来年一時金が出るかはわかりませんが、配分方法についての意見は春闘要求を提案する明番集会で提案して下さい。

● 組合に加入していない人は何名いますか？(5606田中氏)

(執行部) 現在11名です。

● シートカバーのゴムが緩んでいてすぐに外れてしまいます。深いサイズのカバーに取り換えて下さい。(5710春原氏)

(執行部) 労使協議会で申し入れます。

● 駐車棟のLEDについてはどうなっていますか？(1561大崎氏)

(執行部) 見積りして発注済みと聞いています。徐々に着工していきます。また、壊れている所は早急に直すよう、随時申し入れていきます。

● G動が増えたので、家族慰安会のデイズニードのチケット受け渡し時間を午後までにしたいです。(5858船水氏)

● 毎年どちらかの出番は明けで参加していません。家族の為に申し込みをしているので、その予定に合わせて帰庫時間を調整してもらっています。間に合わない場合は、ご家族の方が代わりにチケットを受け取ることもできます。組合の役員も明けで5時30分から現地へ行き、10時までチケットを配布していますので、午後までというのは対応できません。「ご理解下さい。」

● 免停中の乗務員に他の仕事はないのですか？(5710春原氏)

(執行部) 最初の免停は30日なので、講習を受ければ1日で戻りますが、その後気を付けずに60日の免停になってしまうと30日乗務できなくなります。他の仕事は無い時は無いので、どうすることもできません。組合からはその間の生活費を労金から借りる手助けをすることしかできません。

● その他にも、無線に関する意見が出ました。

● 無線利用者の苦情「電話が繋がらず、繋がると『アプリを使え』と言われる」「利用者のサービスがなくなってない。」

● 20分以上先の「必着配車」があり予約を入れられないのは問題。「優先配車」の980円がJTX(ジャパンタクシー)に入る制度も問題。

● 乗務員用の専用ダイヤルを増やしてもらいたい。

● タブレットに高速道路の渋滞情報を入れて

もりたい。

以上の意見については、次回のグループ連絡協議会において提案し、無線センターに事実確認をして報告します。



(執行部) 最初の免停は30日なので、講習を受ければ1日で戻りますが、その後気を付けずに60日の免停になってしまうと30日乗務できなくなります。その間の生活費を労金から借りる手助けをすることしかできません。

● その他にも、無線に関する意見が出ました。

● 無線利用者の苦情「電話が繋がらず、繋がると『アプリを使え』と言われる」「利用者のサービスがなくなってない。」

● 20分以上先の「必着配車」があり予約を入れられないのは問題。「優先配車」の980円がJTX(ジャパンタクシー)に入る制度も問題。

● 乗務員用の専用ダイヤルを増やしてもらいたい。

● タブレットに高速道路の渋滞情報を入れて

もりたい。

以上の意見については、次回のグループ連絡協議会において提案し、無線センターに事実確認をして報告します。